

札幌の 地域防災

-北海道胆振東部地震
を踏まえて-

のあり方

9月に発生した北海道胆振東部地震は、
私たちの生活に大きな混乱をもたらしました。
地震の直前には大型の台風が北海道を直撃するなど、
近年、自然災害は身近なものになってしまいました。

この講座では、全国各地の災害現場を知る講師が、
北海道ならではの、札幌ならではの防災のあり方を詳解します。
再びいつ起きるかわからない災害に、
家庭や地域でどのような対策が必要なのかを改めて考えましょう。



2016年熊本地震による被害（講師撮影）

防災・減災に関心のある個人の方はもちろん、
町内会やマンションの管理に関わる方にも必聴の講座です。

※同じ講師で「企業編」の講座もご用意しています

- ◆日時 2月26日（火）10:00～12:00
- ◆受講料 800円
- ◆定員 30名・要事前申込 <多数時抽選>
- ◆会場 札幌市生涯学習センター（ちえりあ）
- ◆申し込み締め切り 12月25日（火）

※空席がある場合は12/26以降も先着順受け付け



講師

公益財団法人地震予知総合研究振興会
東濃地震科学研究所
主任研究員・医学博士 古本 尚樹

☆申し込み方法☆

ハガキまたはFAXで、①講座名 ②氏名（フリガナ）③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥性別をお知らせください。ちえりあホームページ、ちえりあへのご来館でも受け付けています。

☆申し込み・問い合わせ先☆

〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 札幌市生涯学習センター（ちえりあ）事業課
電話：671-2311 FAX：671-2334 URL：<http://chieria.slp.or.jp>